



関連トークイベント

★生物が記録する科学★ ～バイオリギングの可能性～

野生動物たちは、彼らの生活環境の中で何をみているのでしょうか？

この疑問に答えるために生み出されたのが、動物の行動を動物自身に測らせる研究手法「バイオリギング」です。

テレビ番組「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」や中学校2年生の教科書にも登場するバイオリギングの専門家・佐藤克文さんが、バイオリギングの可能性と海洋生物研究の面白さについてわかりやすく解説するトークイベントです。ぜひお越しください。



©Chihiro Kinoshita

2018年7月1日 日 13:30～14:30(開場:13:00)

会場：SKIP シティ彩の国ビジュアルプラザ
1F ガイダンスルーム

講師：佐藤 克文（東京大学大気海洋研究所・教授）

主な対象：小学5年生～中学3年生

※対象年齢以外の方もご参加いただけます。

定員：100名（当日先着順）※事前予約は必要ございません。

料金：映像ミュージアム入館料（大人510円／小中学生250円）

WEBサイト：<https://goo.gl/g49KAa>



©Yusuke Goto

★佐藤克文さん（紹介）★

小学校の時に始めた釣りがきっかけで淡水魚飼育にはまり、マンガ「釣りキチ三平」をきっかけに魚の世界にのめり込み、魚博士になるつもりで京都大学農学部水産学科に入学しました。

そのまま京都大学大学院の修士課程、そして博士課程へと進学し、魚ではなく、なぜかウミガメの研究で博士号を取りました。国立極地研究所で博士研究員として過ごした後、助手になりました。毎年のように南極に行った10年間、ペンギンやアザラシの研究を進めました。

2004年に東京大学大気海洋研究所に准教授として移籍し、現在、大気海洋研究所行動生態計測分野の教授を務めています。

研究室に所属する博士研究員や大学院生らと共に、岩手県大槌町周辺のウミガメやオミズナギドリをはじめ、国内外のありとあらゆる場所で、魚類・爬虫類・鳥類・哺乳類を対象とした行動生態学を進めています。

